

本日のプログラム

例会 第2754回

- 1.開会点鐘
- 2.ロータリーソング
- 3.ビジター紹介
- 5.会食
- 6.会長挨拶
- 7.幹事報告
- 8.出席報告
- 9.スマイルBOX
- 10.卓話：浅田真隆君
湯河原町環境課保全係 課長 須藤裕明様
- 湯河原町環境課保全係 主事 丸茂武史様
- 11.閉会点鐘

例会の予定

- ・3月1日(金)
卓話：佐藤友彦君
- ・3月8日(金)
卓話：土屋一弘君
- ・3月15日(金)
卓話：南谷桂子君
- ・3月22日(金)
卓話：室伏 学君



会長挨拶

一昨日、東海道新幹線の車内で、刃物男が暴れる事件が起きたとの情報が入りました。

器物損壊の疑いで現行犯逮捕されたのは、自称・名古屋市の無職、菊池幹雄容疑者（56）で、調べに対し、「新幹線の壁にはさみで傷をつけたことは間違いない」と容疑を認めているということです。

乗客乗員にけが人はいませんでしたが、警察によりますと、車内の壁には10数か所の穴が開けられていたということです。

JR東海では、去年6月に東海道新幹線の車内で男女3人が殺傷された事件を受け、警備を強化するなどして、今回は、巡回中の警備員が別の乗客から申告を受け、菊池容疑者を発見したということです。

私も新幹線に乗る機会が多いので、こういった事件に遭遇しないようにしたい所ですが、防御策として今後は何か考えて行かなければならないと、思われた事件でした。

幹事報告

幹事報告 相模原かめりあロータリークラブより

1. チャーター・ナイトのご案内

日時：4月14日(日)受付12:00～ 式典12:30 祝賀会13:30～15:30

場所：ホテルセンチュリー相模大野 会費：1名10,000円

回答期限：3月15日

連絡事項 無し

スマイルBOX

(2/22～2/28)

・神谷一博君

東京お茶の水ロータリークラブ山下様本日は湯河原ロータリークラブにお越し頂きましてありがとうございました。

・2月23日はロータリーデーなので全員でスマイル。



出席報告	ゲスト 2名 ビジター 1名	会員 25名
	欠席 7名（免除者2名）	前回の修正出席率 90.91%
	出席率 78.26%	前々回の修正出席率 69.56%

事前メイクアップ 0名 ビジター 山下憲男君（東京お茶の水RC）

ゲスト 湯河原町環境課保全係 課長 須藤裕明様
湯河原町環境課保全係 主事 丸茂武史様

第2780地区 第9グループ

湯河原
ロータリークラブ

会長 石田 浩二
幹事 小倉 高代

事務所 神奈川県足柄下郡湯河原町宮上
湯河原町宮上566
湯河原町温泉観光協会内

例会場 静岡県熱海市泉107
ニューウェルシティ湯河原
例会日 毎週金曜日 12:30～13:30



平成31年2月22日(金)

天候 晴れ

合唱 我らの生業

Rotary

国際ロータリー2018-19
RI 会長 バリー・ラシン

第2780地区
ガバナー 脇 洋一郎



インスピレーションになろう

湯河原ロータリークラブ 週報 掲載記事（概要版）湯河原町の環境（ごみ処理等）について

今回は【湯河原町の環境について】、というテーマで環境に関する基本的なお話のほか、環境課で現在行っている事業などについてお話させていただきました。

湯河原町のごみの回収状況については、平成 28 年度と平成 29 年度のごみ量を比較し、可燃ごみ、カン、ペットボトルについては増量しました。一方で、不燃ごみ、粗大ごみ、びん、ダンボール、新聞、雑かみは減量しました。

資源ごみとなるびん、カン、ペットボトル、ダンボール、新聞、雑かみは全体のごみ量の約 9.6%にあたります。中でもペットボトルに関しては、ごみ出しの際に、「本体」と「キャップ」、「ラベル」に分けて、中身をすすいで出すことによって再利用することが出来ます。しかし、84tのうちの約半分が、汚れやラベルがはずされていないため、可燃ごみとして焼却されてしまっている現状があります。町民一人ひとりの更なるごみ捨てに対する意識や知識の向上、また、ごみとして廃棄される量を根本から減らすとともに、資源ごみの確実なリサイクルの実施がごみの減量につながっていきます。町としても引き続き広報等で町民の方々にお知らせしていきたいと思っております。

拠点回収資源ごみは古着・布類、てんぷら油、ペットボトルキャップの資源ごみを回収しています。これらの資源ごみは徐々に町内にも周知が広まり多くの町民の方々に協力いただいております。

古着・布類、てんぷら油の回収については、平成 28 年度から開始した事業です。毎月第 4 木曜日の午前 8:30 から 11:30 に回収しております。拠点回収場所でもコンテナを設置していますので、そちらにお持ちいただきますよう、よろしくお願いいたします。

ペットボトルキャップの回収については、ペットボトルキャップについても平成 28 年度から開始しました。これまでに回収したペットボトルキャップの量は 4,073 kg、1,871,188 個、2176 人分のワクチンに替えることができました。

一般廃棄物処理費用については、平成 29 年度の処理費用は約 7 億 2 千万円になります。この金額には収集運搬費、中間処理費、最終処分費、し尿処理費などが含まれています。

ごみ収集業務の民間委託については、町内の収集業務は現在、町が直営で一部、その他は町内の業者の 3 社が収集を行っております。

不法投棄については、平成 29 年度は年間 4.3 t 発生しております。不法投棄で捨てられる品目としては、テレビ、冷蔵庫、洗濯機、タイヤ、自転車、消火器、椅子、ソファなど様々ですが、処分する際に処分料が発生する品目が不法投棄される傾向があります。町としては、不法投棄のパトロールを実施しているほか、不法投棄の多い場所には監視カメラを設置して不法投棄した犯人を特定できる場合は警察に通報しております。

し尿処理については、バキュームカーで集められたし尿や浄化槽汚泥は真鶴町にある貯留施設へ運び、さらに南足柄市にある足柄上衛生組合の処理場にタンクローリー車で運搬しております。平成 29 年度の浄化槽汚泥及びし尿搬入量は年間で 4,600 キロリットルでした。

美化センター焼却炉については、美化センターは湯河原町と真鶴町との 2 町でごみの処理を共同で行なっている施設です。平成 9 年度に竣工され一日の処理能力は 70 t となっております。

真鶴聖苑の火葬件数についてですが、平成 29 年度は湯河原町町内のみで 375 体となっており、年間を通して一日で約 1 体火葬しているペースで推移しております。真鶴町は 101 体、湯河原、真鶴以外が 63 体で合計 539 体となっております。指定ごみ袋の導入についてですが、既に多くの町民の方々に協力いただいているところですが、ごみ出しマナー等の向上を目指して、平成 28 年度から可燃ごみの指定袋制を導入させていただきました。

生ごみ処理容器設置費助成金については、平成 5 年度から助成を開始し、平成 30 年度までの 26 年間で合計 373 基の申請をいただきました。

木製ごみ箱の設置については、街中に散乱するポイ捨てゴミを、積極的に拾っていただくため、公共施設や主要道路沿い等に平成 15 年度に設置しました。現在も町内には 40 箇所の木製ごみ箱を設置しております。平成 29 年度の一年間で回収した木製ごみ箱のごみ量は 21 t となっております。

使用済小型家電については、平成 28 年度に使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法（通称：小型家電リサイクル法）に基づき、携帯電話やデジタルカメラなどに含まれる金や銀などのリサイクルを推進し、町では役場第 1 庁舎入口内に小型家電の回収ボックスを設置しております。なお、これらに含まれている金・銀は東京オリンピック・パラリンピックで使用するメダルの材料になります。小型家電の具体例としては、携帯電話、スマートフォン、ノートパソコン、携帯オーディオプレイヤー、デジタルカメラなどのほか、電子辞書、ゲーム機なども小型家電となります。

猫不妊及び去勢手術費助成金については、平成 29 年度から助成を開始しました。平成 29 年度の実績はオスが 19 匹、メスが 31 匹で合計 50 匹でした。平成 30 年度についても実施していますが、現在のところ平成 29 年度を上回るペースで申請がある状況です。

犬の登録数は、平成 30 年 3 月 1 日現在で 1,499 頭です。

毎年 4 月中旬頃に町内 11 か所で狂犬病予防集合注射を実施しております。

